



題字 : 南陽市手をつなぐ育成会 城戸口 真 さん

一般社団法人 山形県手をつなぐ育成会 広報誌 第55号

◎発行日 : 2022年 12月

◎編集・発行 : 山形県手をつなぐ育成会 広報委員会

新理事長のごあいさつ

こやま のりき



令和4年度8月より山形県手をつなぐ育成会の理事長となりました小山憲樹です。

よろしくお願いいたします。

当会の歩みを見てみますと、昭和34年に「山形県手をつなぐ親の会」として発足以来、組織体を充実させながら平成19年に「山形県手をつなぐ育成会」と改称し、今年で63年の活動期間となります。

私どもの法人は、各市町村の手をつなぐ育成会・親の会と社会福祉法人の集合体であり、全国手をつなぐ育成会連合会と連動しております。また、知的障がい者関連では山形県内で最も歴史と実績のある組織であり、福祉施策の立案や運用に際して、積極的に要望や意見を申し上げている団体です。

現在の各支部・団体会員数は41で、それぞれに所属する会員数の合計は約750名です。

さて、障害者手帳(身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳)を所持している方々の割合は、総人口の6%と言われていたますが、障害者手帳を取得していない障がい者を含めると障がい者の総数はもっと多くなり、さらに、関係する家族を含めると、その何倍かの割合になります。「誰もが地域で安心して暮らせる社会づくり」のためには、地域における優しさを醸成するための活動をより一層推進していくことが必要であり、その一翼を担うのが手をつなぐ育成会であると考えております。

地域の関係者や関係団体との連携を深めながら、当事者である障がい者本人や家族、そして地域の声を行政に届けながら、地域社会における障がい者福祉の充実に関与して参りますのでどうぞご支援くださいますようお願いいたします。



きざしとまなざし2022

やまがた障がい者芸術作品公募展 より

(2022年11月3日～11月16日 悠創館)

主催:やまがたアートサポートセンターら・ら・ら

共催:山形県



役員のご紹介 改選されました

理事長	小山 憲樹	副理事長	高橋 郁子
理事	遠藤 正敏	理事	斎藤 万里
理事	中川 奈美	理事	鈴木 一成
理事	藤田 浩司	理事	佐竹 真次
理事	村上 理香	理事	草間 智弘
監事	広谷 明雄	監事	佐藤 洋美

新役員のご紹介

育成会においては、まだまだ経験不足ではありますが、今年度から2年間、小山理事長と共に微力ながら副理事長として、山形県手をつなぐ育成会を支えて参りたいと思っております。これからも皆様、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

副理事長 高橋 郁子

今年度から山形県立村山特別支援学校長となりました草間智弘です。村山特別支援学校では教頭として3年勤め、酒田特別支援学校に3年勤めた後戻ってきました。小学部だった児童が高等部生徒となり成長した姿に感動しました。手をつなぐ育成会の理事となり、本会の良さについて多くの保護者の方々にお知らせすることができるように努めていきますのでどうぞよろしくお願いいたします。

理事 草間 智弘

今年度より、理事の仲間入りをさせていただきました中川奈美と申します。右も左もわからない新人でございますが、先輩理事の方々よりご指導いただき、微力ながら頑張っておりますので、よろしくお願いいたします。

理事 中川 奈美

佐竹真次と申します。特別支援学校や大学で働いておりました。育成会の役割は、皆さんの権利擁護、幸せで楽しい日常生活の実現と維持のための支援、多くの仲間や支援団体との連携の促進と維持、などが中心になると思います。それらに役立つ取り組みをしたいと思っております。よろしくお願いいたします。

理事 佐竹 真次

手をつなぐ育成会は70年くらい前に3人の母親たちの願いから始まったと伺っています。その当時も今も変わらぬ親の思いをつないで、当事者である子どもたちが「その人らしく」自立に向かっていける社会づくりにつなげていけるよう努めてまいりたく存じます。まだまだ微力ではございますがよろしくお願いいたします。

理事 村上 理香

2期理事を務めさせていただき、このたび監事に任命されました。まだまだ未熟者ですが、やれる事に精一杯取り組みたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

監事 佐藤 洋美

なかやま虹の丘

『地域と人をつなぐ虹の架け橋を目指して』

なかやま虹の丘は、生活介護事業と就労継続支援B型事業からなる多機能型事業所です。生活介護ではリサイクル活動、エコバック作り、地域清掃などに取り組んでいます。就労継続支援B型事業所では、お祭りを彩る花作り、フルーツキャップやチラシ折り、木工製品の加工を行っています。また、各事業所では、ご利用者の皆様が話し合って外出やイベントなどを決めています。今後も活動や仕事を通して、地域と人をつなぐ虹の架け橋となれることを目指していきます。

雨宿館(あまやかん)

『ひとり一人の「したいこと」を大切に』

グループホーム支援センターなかやま「雨宿館」は、中山町長崎で7名の利用者さんが暮らしています。ホーム内はリビングとキッチンがワンフロアになっているため、休日の食事作りや季節のイベントの料理を皆さんで楽しみながら協力して作っています。

コロナ禍ではありますが、地域の方との結びつきを保ち、慈しみ合いのある豊かな暮らしを目標にしています。また、お一人おひとりの「したいこと」を大切に、思い描く暮らしを叶えることができるようサポートしてまいります。



新しい賛助会員 のご紹介

最上川交通株式会社さま

<https://www.mogamigawakotsu.jp/>

どうぞよろしくお願いたします。

～書籍のご紹介～

「自閉症スペクトラム症

マイペースなきみに

家族はすったもんだ」

監修：井上雅彦

編集：全国手をつなぐ育成会連合会

イラスト：マリマリマーチ

定価：1,430(税込み)



知的障がい児者・自閉症児者の 生サポは 家族の安心を支えます

●日常生活に関する相談支援

●就労に関する相談支援

●権利擁護に関する相談支援

の3事業を実施しています。

当会にご入会いただくと、知的障がい児者、自閉症児者のための病気やケガの総合補償制度をご利用いただけます。

AIG損保の普通傷害保険

生活サポート総合補償制度

特定障害者福祉団体傷害保険特約、弁護士費用等補償特約、職業従事事故対応費用補償特約、地震・噴火・津波危険補償特約セット

保険のお問合せはこちら

ご入会のお問合せはこちら

■担当代理店・扱者
株式会社 ジェイアイシー 南東北支店
〒980-0804 仙台市青葉区大町2-3-11
レイTONビル7F
TEL: 0120-294-747(フリーダイヤル) FAX: 022-264-0081
受付時間：午前9時～午後5時
(土・日・祝日・年末年始を除く)

■引受保険会社
AIG損害保険株式会社
<https://www.aig.co.jp/sonpo>
仙台支店
〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-8-3 富士火災仙台ビル3階
TEL: 022-726-7551
受付時間：午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

山形県知的障害児者生活サポート協会
〒990-0033 山形県山形市真訪町一丁目2番7号
社会福祉法人愛泉会内
TEL: 023-664-0256 FAX: 023-616-5325

2021年12月現在の内容です。(D-005642 2023-03)



祝 手をつなぐ育成会東北ブロック大会 会長表彰 受賞



鶴岡手をつなぐ親の会 会長 橋本 廣美 氏

鶴岡手をつなぐ親の会会長の橋本廣美氏がこれまでの多大な功績を認められ、手をつなぐ育成会東北ブロック大会会長表彰の栄に浴されました。

心からお喜び申し上げますとともに、今後、ますますのご活躍をお祈り申し上げます。

令和4年度(第7回)家族と支援者が共に学ぶセミナー 令和4年11月15日 山形市総合社会福祉センター(交流ホール)

11月15日(火)家族と支援者が共に学ぶセミナーが開催されました。

午前は、古川 敬氏より「意思決定支援から知的障がい者支援を考えてみる」を演題とした講演会があり、午後からは、シンポジウムが行われました。

ここ数年、意思決定支援という言葉を目にする機会が増えてきたように思います。漠然と捉えていましたが、講演を拝聴し、意思形成支援及び意思表出支援がなされ、意思決定支援に繋がれることを学びました。 (広報委員 高橋)

令和4年度(第7回) 家族と支援者が共に学ぶセミナー

『見え合いながら共に生きる社会をつくるために』

本セミナーは、「見え合いながら共に生きる社会をつくるために」をテーマに、自己決定、意思決定、意思形成、意思表出に関する基礎知識について、家族や支援者、福祉関係者が集い、共に学びあう機会を創出するものです。

講演やシンポジウムを通して「意思決定支援」の仕組みや考え方を、そして聴覚や身体障がいなどの障がいについて、権利意識を高め、社会的参加の機会を創出したいと考えています。

2022年11月15日(火) 10:00～(受付)
山形市総合社会福祉センター 2階 [交流ホール]
山形市山形市桜町1丁目2番22号

対象：山形県内在住の方(定員100名程度) 参加無料
希望者申し込みの順に順次参加できなくなる場合があります。

- 第1部 講演 10時30分～12時00分 (90分)
「意思決定支援が私たちの実践の基本だから、改めて考えてみる」
～意思決定支援から知的障害者支援を考える～
講師 古川 敬氏 (社会福祉法人育成会 理事)
- 第2部 シンポジウム 13時20分～15時20分 (120分)
コーディネーター 村上 博 氏 (日本経済団体連合会 社会福祉人受入委員 理事)
- 司会 古川 敬 氏 (社会福祉法人育成会 理事)
- シンポジスト 関川 敬子 氏 (山形県社会福祉センター 相談 代表理事)
- 野尻 晋 氏 (山形県総合社会福祉センター 相談 相談員)
- 櫻岡 隆志 氏 (ゾーングループ 代表理事)

【主催】 家族と支援者が共に学ぶセミナー実行委員会
 山形県社会福祉協議会 山形県社会福祉協議会 山形県社会福祉協議会 山形県社会福祉協議会
 山形県社会福祉協議会 山形県社会福祉協議会 山形県社会福祉協議会 山形県社会福祉協議会
 山形県社会福祉協議会 山形県社会福祉協議会 山形県社会福祉協議会 山形県社会福祉協議会
 山形県社会福祉協議会 山形県社会福祉協議会 山形県社会福祉協議会 山形県社会福祉協議会
 山形県社会福祉協議会 山形県社会福祉協議会 山形県社会福祉協議会 山形県社会福祉協議会

お問い合わせ 事務局 山形県社会福祉協議会 TEL: 023-623-6572



新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、各事業所のバザー等の楽しい企画や学校の文化祭なども感染症対策をしながらコロナ禍前よりも規模を縮小したり、参加者を限定したりしています。コロナ禍の中だからこそ改めて「手をつなぐ」大切さを感じています。この広報紙がより多くの方が手をつなぐ一助となることを願っています。 (広報委員 草間)

知的障がい・発達障がい、ダウン症、てんかんのある方、ご家族に

- 病氣やケガが絶えない…
- 成人病や生活習慣病に備えたい…
- 他人の物を壊してしまった…
- 虐待・雇用現場での差別など人に相談しにくい悩みがある…

このようなお困り事に心当たりがある方に…

詳しい資料のご請求・お問合せはこちら

ぜんち共済株式会社
関東財務局長(少額短期保険)第14号
〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-5 九段北325ビル4階
[2022年5月作成 22-TC00934]

0120-322-150
平日10時～16時/土日・祝日・年末年始を除く
URL: <http://www.z-kyosai.com/>

障がいのある方とそのご家族へ

ぜんちの **あんしん保険**

特別支援教育を必要とされている方へ

ぜんちの **こども傷害保険**

- 最高日額1万円
- 個人賠償責任補償
- 弁護士費用補償
- 安心サポート

- 入院・通院を日額保障
- 個人賠償責任補償
- トラブルに巻き込まれた際、弁護士がサポート

※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「約款」「東京海上日動の「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。

取扱代理店(資料請求・その他お問い合わせ)

株式会社エフシーバンク TEL: 0 2 2 - 3 4 8 - 4 4 8 0